

パブリック・サービス研究分科会 10月 報告書	
日時	2012年10月26日(金)
場所	獨協大学図書館
記録	高島(獨協大学)
参加者 (五十音順)	太田(立正大学)、奥井(文化学園大学)、鴨下(大正大学)、高島(獨協大学)、 福庭(上智大学)

【図書館見学】 10:50～12:10

図書館の各フロア利用者ゾーンに加え、4Fの自動書庫を見学。また、図書館との行き来を想定して図書館と隣接して作られたインターナショナル・コミュニケーション・ゾーン(ICZ:世界の各言語圏の言葉や文化を理解し、日本人とネイティブの学生・教員の交流の場として言語別に作られたゾーン)の見学も行った。

【調査結果の確認】 13:00～14:00

夏合宿で分担した全国の大学図書館のホームページ調査結果を持ち寄り、突き合わせ作業を行った。

【中間報告資料の修正、提出】 14:00～17:00

11月16日開催予定の研究分科会活動中間報告のための配付資料案について内容を確認したうえで、夏合宿で決定した研究テーマ「大学図書館の場としての多様性」について再検討を行った。その結果、多様化した利用者のニーズに対応するために多くの図書館が採り入れるようになったサービスについて、これを新しく始めようとする図書館にとって参考になるようなハンドブックを作成するという方向性を決め、研究テーマを「始めてみよう! 図書館サービス・スタートブック」と変更することとした。その上で、中間報告用の配付資料を修正し、最終版を作成。協会へメールにて提出した。

【11月例会までの課題の決定】 17:00～18:00

決定した研究テーマについて進めて行くために、次回の例会(11月27日)までに各自で行う作業を以下の通り決定した。

- ・先行研究、類似のハンドブック等など重複がないかどうかの調査。
- ・突き合わせを行った全国の大学図書館調査リスト「大学一覧.xlsx」の内容を更に充実させる。飲食スペースについては、原文を記載する。
- ・文献調査を行う。

以上